

西小学校日記

11月24日(火)



19日、瑞穂市役所の税務課の方に来ていただき、「租税教室」を行っていただきました。

もし、税金が無くなったら私たちの生活がどうなるのかというアニメーション動画を見て、税金がなくなると、道を通るのに通行料金がかかり、橋が壊れても直らなく、公園が無くなり、生活ごみの回収が行われなくなる社会になってしまうことを知り、税金が私たちの生活を豊かにしてくれていたり、安全で安心した暮らしができるために使われていたりすることを学びました。

また、警察官や消防士、市役所の職員や学校の先生など公の仕事、みんなのためになる仕事をする人を公務員ということも改めて学びました。

授業の最後に、税金に関わるクイズが出され、明治時代にはウサギを飼うと税金がとられたことを知り、子どもたちはビックリしていました。



学校運営協議会の取組の1つとして、地域学習ボランティアのみなさんが、毎月第1・3土曜日に森公民館で学習教室を開いてくださっています。子どもたちは各自学習道具を持参し、自主学習を2時間程度がんばっています。



23日、瑞穂市民センターハナミズキホールにて、第18回市美展の表彰式が行われました。今年はコロナ禍のため、「市展賞」「市長賞」「教育長賞」の3賞のみの表彰でしたが、西小学校の児童作品6点が入賞し、奥田文化協会長さんと加納教育長さんから表彰を受けました。

